

平成28年度 行政評価事業別シート

実計対象		☐	評価対象	☒	新規	☐	完了事業	☐	ゼロ予算事業	☐	担当者	長野 寛
全体計画						経費区分	—			内線	3254	
事務事業名		4133 火葬場施設運営事業										
所 属		140100 環境部・生活環境課										
施 策		03011200 循環型社会の形成と環境衛生施設の適切な管理										
予算 科目	会計	01 一般会計										
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費										
	事業	090000 火葬場施設運営事業										
事業目的						事業概要・効果						
遺体の尊厳を重視し、人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うことを事業の目的として運営している。 (運営主体：須高行政事務組合)						平成17年9月より稼働している新施設も瑕疵担保期間が終了した平成20年度より計画的に整備を進めており、故人の最後のお別れにふさわしい火葬業務が行えるように施設の維持管理を図る。平成17年度より稼働している火葬炉設備について、修理、補修を行いながら機能維持を図る。 (運営主体：須高行政事務組合)						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 予定
人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行った。	人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行うための費用負担を行う。
平成29年度 予定	平成30年度 予定
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指 標 名	無し					
算 式						単位
年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目 標 値	目 標					
	実 績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指 標 名						
算 式						単位
年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目 標 値	目 標					
	実 績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指 標 名						
算 式						単位
年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目 標 値	目 標					
	実 績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成27年度 決 算	平成28年度 予 算
事業費		38,030	21,483
特 定 財 源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		38,030	21,483
人 員 数 (人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人 員 コスト	正規職員	720.8	720.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	720.8	720.8
市民一人当たりの経費		0.7	0.4
総額		38,750.8	22,203.8

(単位：千円)

平成27年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	38,030	須高行政事務組合火葬場費負担金
その他	0	

(単位：千円)

平成28年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	21,483	須高行政事務組合火葬場費負担金
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	・市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか ・行政内部の管理運営上必要な事業であるか ・市が主体となり実施すべき事業か ・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか ・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか	必要不可欠
評価コメント	人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行う火葬場は、市民が安心して生活していくうえで必要不可欠な事業である。	
有効性	・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか	普通
評価コメント	遺体の尊厳を重視し、人生の終焉の場として心安らぐ火葬を行っている。	
効率性	・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか ・効率性向上に努めているか ・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか	変わらない
評価コメント	構成市町村と負担金を分担している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

霊柩車の利用が車体の老朽化や利用者減少などから平成27年5月1日を持って廃止された。

ACTION**1次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	
須高行政事業事務組合、構成市町村と密接に連携しながら、安定的に事業を継続していく。	

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
2次評価コメント	
市民生活にとって必要不可欠な事業。継続が必要。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	